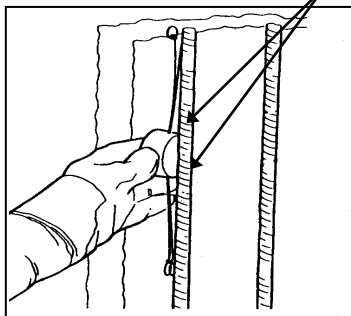


# デンカガルバシールドXP

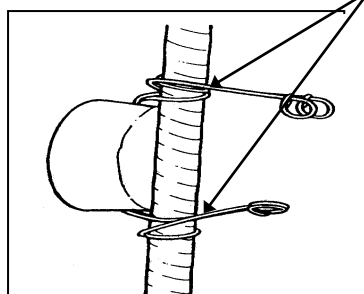
## 取付け方法説明書

ワイヤー接続部の鉄筋を、光るまで磨く

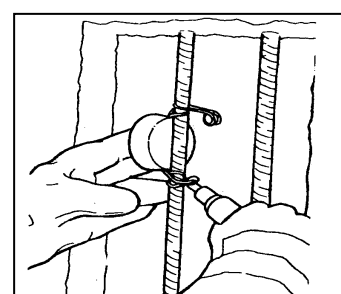
磨いた部分



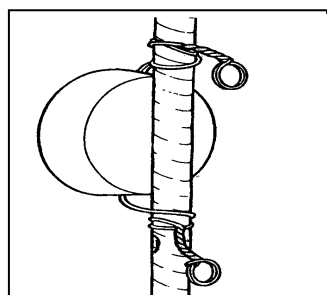
- 取付位置を（設計に基づき）決める。
- 鉄筋の異物等は全て落とす。
- サンダーでワイヤー接続部の鉄筋を光るまで磨く。



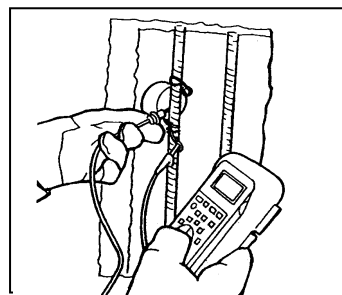
- 磨いた部分にワイヤーを巻きつける。
- 確実に鉄筋に固定されるようにワイヤーを巻きつける。
- ワイヤーを可能なら2回以上巻く。



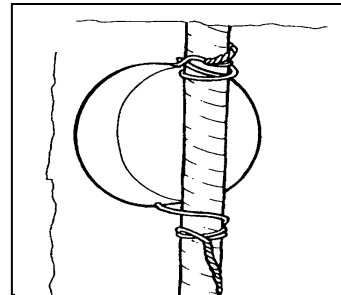
- ワイヤー先端P部にドライバー等を通し、ねじる。



- ワイヤーが手で緩まない事を確認する。
- デンカガルバシールドXPが、しっかり固定されている事を確認する。



- テスターのΩ（抵抗計）で導通をチェックする。
- ワイヤーと鉄筋（磨き部）間で、1.0Ω以下になっている事を確認する



- ねじったワイヤーを鉄筋に沿わせる。
- 修復材料（\*）で復旧する前にデンカガルバシールドXPを水で充分（水を吸わなくなるまで）に濡らす。

※・修復材料(\*)で復旧の際、デンカガルバシールドXPを充分（水を吸わなくなるまで）に水打ちを行って下さい。

（設置前に事前に水槽等に1日程度浸漬しておくことをお勧めします。）

- プライマーは、鉄筋になるべく付けないようにして下さい。
- 修復材料(\*)で、デンカガルバシールドXPが最低でも2.0mm以上の厚みで覆われるように復旧して下さい。
- デンカガルバシールドXPを設置してから断面修復するまでに時間を要する場合は、ワイヤー接続部及び鉄筋部等の表面を修復材で覆い腐食防止を図って下さい。

### 使用上の注意

- 必ず乾燥した冷暗所で、保管して下さい。
- コンクリート構造物補修以外の用途での使用又は施工は行わないで下さい。
- 技術資料通りの施工方法で施工を行わないと、効果が発揮されなかったり危険を生じる可能性があります。厳守をお願いします。
- 弊社の修復材料（\*）以外との併用は、避けて下さい。異常反応を起こしたり、効果が発揮されない場合があります。
- その他、不明な点は、弊社宛お問い合わせ頂きます様お願い致します。

（\*）弊社R I Sシリーズポリマーセメントモルタル、スプリード、タスコシリーズ、スーパーコンクリート等

#### 警告

- 子供や第三者が触れる事の無い様、保管の事
- 使用に際しては、ゴム手袋等の保護具の着用
- 直接肌に触れない事はもちろん、本製品を触った手で皮膚（目、口を含む）に触れない事

# Denka

〒103-8338 東京都中央区日本橋室町 2-1-1 日本橋三井ビル

デンカ株式会社 特殊混和材事業部 電話 03-5290-5137

※無断複製・複写禁止

〒100-8455 東京都千代田区有楽町1-4-1 特殊混和材事業部 電話03-3507-5371